

2025 年度

ニチイキッズかなざわ保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月16日（月）～1月31日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月16日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、子どもの思いを受けとめながら暖かく丁寧な保育を心がけた。
子どもの発達援助	個々の発達状況を見守り、遊びの内容や環境構成を考え保育していくことで、子どもたちの発達にあった援助をすることが出来た。 一人一人の個性を大切にしていき、安心して遊び込める保育環境の整備を行った。
保護者に対する支援	保護者様には日ごろの子ども様子を日々の連絡帳や送迎時にお知らせし、子どもの成長した姿を詳しく伝えられるように心がけ、ともに共感しあいながら保護者様とのコミュニケーションを深めていくことができた。 ホームページや【てのりの】を配信し、保護者様に日々の保育園での様子を知ってもらうことができた。
保育を支える組織的基盤	避難訓練の大切さを話し合い、様々な想定を考えたり、より安全な避難方法を行って、職員間の連携を図っていくことができた。保育指針に基づき「子どもの最善の利益」を大切に考え、環境や保育の見直しや園内研修を取り入れながら保育士の質の向上を目指した。

総評
昨年度よりも、よりよいものをと行事の見直しをおこない、職員間で意見を出し合って保護者様や子どもたちが楽しんでもらえるよう取り組んでいく事が出来た。いろいろな場合の想定を考えて避難訓練を行う事で、より安全な避難の仕方を職員間で見直しすることができ、緊急時の備えの大切さを考える事が出来た。保護者様には日々の子たちの成長する姿を連絡帳や送迎時にお伝えし、ホームページや【てのりの】の配信を通し、共に子どもの育ちを共感し喜びあいながらコミュニケーションを大切にし、さらに信頼関係を深めていけるように取り組んでいきたい。風通しの良い職場環境になるよう、職員それぞれの意見が反映されるようなミーティングを取り入れ、園内研修や外部研修の充実を図り、保育の質の向上を目指していきたい。